

DX 戦略アドバイザー講演会

12月6日（金）、「文部科学省高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」の採択校として、県内公立学校の関係者を招き、DX戦略アドバイザー・京都精華大学の鹿野利春教授による講演およびワークショップを実施しました。

今回の講演では、「情報活用能力を育むカリキュラムマネジメント」をテーマに、これからの教育現場で求められるデジタル活用の指針や、効果的な教育プログラム設計に関して示唆をいただきました。

続くワークショップでは、「RESAS（地域経済分析システム）」を活用し、参加者が地域課題を自ら発見・分析し、その解決策を立案するプロセスを体験しました。地域データを扱うことで、課題発見や課題解決能力を育む手法を具体的な事例を通して学ぶことができ、参加者全員が今後の教育実践に生かせる有益なものとなりました。

今回の取り組みを契機に、本校では引き続き、DXを活用した教育を推進し、生徒たちが自ら考え、行動し、未来を切り拓く力を育ててまいります。

